



FC TOREROS NEWSLETTER

2020/2021 Season
VOL.05

2020年11月
【エフシーレーロス
ニュースレター】



Report

ジュニアユース

10月は、9月末に3年生が中学最後の公式戦である高円宮杯が終わったため、3年生についてはそれぞれの進路活動のため、通常の活動日を1日減らして活動を行ってきました。また、準公式戦である地域交流戦が和田堀公園第一競技場や下高井戸運動場にてありました。1、2年生に関しては、これまで通り、新型コロナウイルス感染症対策を徹底しながら、平日の練習と週末には積極的に練習試合をしてきました。そして、第一回2次セレクションの2回目と第一回の最終となる3次セレクションを下高井戸運動場にて開催致しました。加えて、他のアカデミースタッフとともにファンルーツパークのコート修復も行いました。11月からはこれまで通り、感染症対策を徹底しながら、週末に積極的に練習試合を組むとともに、2020年度東京都クラブユースサッカーU14選手権大会、U13地域交流戦が始まります。

ジュニア強化

コロナ禍の中で開催自体が延期、未定となっていたU12の公式戦が無事に開催されました。日頃の成果を発揮する機会でもあるので選手、保護者、スタッフ皆が楽しみにしていました。区民大会、全日本第4ブロック予選では選手たちが日頃の成果を最大限に発揮して優勝することが出来ました。またU11の選手たちも著しく成長してきているのでトレーニング中もU12、U11の選手たちが切磋琢磨する機会が増えてきました。引き続き頑張っていきたいと思います。

ジュニア育成

育成カテゴリーに新たな仲間が増え、選手たちは今まで以上に活気に溢れています。9月以降、各カテゴリーで三者面談を実施しています。自粛活動中、コーチたちが普段目にする事ができない自宅の様子を聞くことが出来ました。選手には、「サッカー面と生活面」を自己分析してもらい、個人の課題やクラブと選手の約束事を改めて再確認してもらいました。挨拶をする。時間を守る。自分のことは自分でやる。など日頃の生活でも当たり前のことですが、気の緩みはプレーにも現れます。ピッチ内外問わず、模範的な行動を心掛けましょう。

Toreros Voice

トレーロスも来年で創設12年となります。トレーロスは皆さんご存知の通り、サッカーの為だけのクラブではありません。子どもたちのクリエイティビティや自発性を育む環境を提供するサッカークラブを目指して立ち上げました。多くのOB・OGがいまもサッカーを楽しみ、サッカーを大切に、それぞれ個性を生かしてそれぞれのフィールドで活躍してくれているのはクラブとしての誇りです。誰もが予想しなかったコロナ禍のなか、スポーツに対する考え方も変わってきています。但し、私たちはその中でも原点を大切にしながら模索し、変化をしていかなくてはと考え活動を継続しております。フットボール+1というコンセプトをこれからも大切にしていきたいと考えております。今後とも皆様の温かいサポートをお願いいたします。

代表 平野淳



fctoreros



fctoreros



funrootstv



<https://ameblo.jp/fctoreros>



FOOTBALL PLUS ONE
Join the World Football Programs



Message from FC Toreros Coaches - November 2020

ヘッドオブコーチング/ジュニアユース責任者 荒川友康 - Yuko Arakawa

最後の公式戦高円宮杯4回戦での敗戦。出場出来なかった・納得のいくプレーが出来なかったと悔しさを味わった。必ずしも努力が足りなかった訳ではないし、努力したって必ずしも結果が出るものでもない。サッカーは11人のスタメンと数人の交代者で構成され、勝ち負けが必ず存在する。負けたから全てが否定されてはいけない。目標を達成するため(結果を出すため)のプロセスが何よりも大事。そういう意味でぜひ胸を張るべきだ!!

U13 佐藤 陸幸 - Takayuki Sato

コロナ禍の中、3年生にとって唯一の公式戦である高円宮杯がありました。どのチームも感染予防対策と熱中症予防対策をしながら取り組んだ大会でした。敗戦となった試合でも、最後の最後まで勝利を迫る姿勢は日頃のプロセスを表現した内容でした。3年生には卒業までの活動をさらに貴重な機会として、またU14選手権・U13交流戦を今後迎える選手たちには、プロセスを大切にに取り組んでほしいと思います。

U12・U11 石井 葵 - Aoi Ishii

練習を再開してから月日が経ち、未だに制限はあるものの練習や試合では出来るようになってきているように思います。そんな中で選手の皆さんは直向きに活動し続けることができていますか?元の活動に戻りつつある今、トレロース丸となって改めて頑張っていけたらいいなと思っています。今年度も後半にさしかかり、気づけば終わってしまっていたとならないように改めて気を引き締めて一緒に頑張りたいと思います。

U9 鈴木 健之 - Kenji Suzuki

秋口になりサッカーをするのはとてもいい季節になりましたね。U9では10月に対外試合を多く行いました。試合をする練習だけでは気付くことができなかった部分が見え、新たに個人の技術やチームの課題が出てきます。今年U9の公式戦は残念ながら、気持ちをどこに向けたいのか難しいですが、選手たちにはできる限り多く対外試合を実施し試合を通じて成長できるようにしていきたいと思っています。

フィジカルコーチ 後藤 直人 - Naoto Goto

U12のみんな、全日本4ブロック予選優勝おめでとう!これから始まる中央大会で少しでも勝ち上がるように、日々のトレーニングを大切にしてください!ジュニアユースはいよいよU13交流大会、U14選手権大会が始まります。真剣勝負の中でチームとしても個人としても大きく成長していけるように頑張りたい!コロナ禍でもこのように大会ができることに感謝し、自分自身は感染予防対策を怠ることなく、良い準備をしましょう!

アカデミーダイレクター 佐藤 由将 - Yoshinobu Sato

先日ジュニアユースU15の集大成の試合を観ました。選手達はよく闘った試合でした。何よりその試合を観ていた1、2年生が、『俺達もあんな試合がしたい!』など皆にも伝わるような試合をしてくれた。なかなか試合だけを観て伝わることは少ない。そんな試合が出来るように日々努力してきた3年生には感謝!そして、何か感じた2年生以下は是非この経験を代々伝えてほしい。3年生、3年間お疲れ様!そしてありがとう!



U15・U14 芹澤 淳 - Jun Serizawa

3年生は3年間最後の集大成となる公式戦が終わりました。最後の試合は、見ている人たちの心を動かす熱い試合で、3年生たちの想いは1、2年生に伝わったと思います。また、3年生はトレロースでの活動が残り数ヶ月となりました。この残り数ヶ月をそれぞれの進路のために有意義に過ごしてもらいたいと思います。そして、1、2年生には3年生の様々な想いを引き継いでこれからの活動に精一杯取り組んでもらいたいと思います。

U12・U11 / ジュニア強化責任者 加賀見 健介 - Kensuke Kagami

コロナ禍の影響で延期されていた公式戦が9月からスタートしてリハウスリーグ、杉並区民大会、全日本予選と無事に開催されました。チームとしては公式戦、トレーニングマッチなど全ての試合で自分たちの目標としている全員攻撃、全員守備を軸に目標を達成出来るように頑張っています。選手みんなの努力が実り、区民大会、全日本第4ブロック予選で優勝することが出来ました。中央大会でもチーム一丸となって頑張りたいと思います。

U10 / ジュニア育成責任者 能代 恵恵 - Megumi Noshiroya

練習試合を経験していく中で、守備の課題が浮き彫りとなりました。ボールを持っている相手に簡単に飛び込んで抜かれたり、自分では相手に対してプレッシャーに行ってるつもりでも自由にプレーをされていたり、最後まで粘り強く何度もボールを奪いに行く姿勢がみえなかったり...9、10月は守備のトレーニングを基礎から、個人の守備戦術から改善しています。守備をするには必要な個人スキルです。時間をかけて取り組んでいきたいと思っています。

U8・U7 森谷 智之 - Tomoyuki Moriya

U7、U8カテゴリ担当の森谷です。11月から新たな選手が加わり6名での活動となります。今後は、5人制の試合を増やしていきたいと考えています。この年代のトレーニングでは、体の動かし方や基礎技術(止める・蹴る・運ぶ)を中心に、ボールを自分の思った通りに操れる様になるトレーニングを心掛けています。U7・U8カテゴリでは、選手を募集しています。トレロースに興味のありそうな方がいらっしゃいましたら、「練習参加できますよ」とお誘いください。

ゴールキーパーコーチ 比嘉 駿 - Hayashi Higa

トレロースの皆さん、今年も残すところ2ヶ月です。各年代で本格的に活動を送り少しづつ以前の生活に戻ってきてとても嬉しいです。様々な大会や、イベントに参加してこのコロナ禍でも選手は常に100%のプレーを目指し取り組んでいました。これから良いも悪いも経験値として自分自身に戻ってきたいと思います。最後まで、少しづつでも成長できるように共に日々のトレーニングや試合を頑張っていきたいと思います!

事務局 森田 陽子 - Yoko Morita

外に出ての活動が始まったばかりと思っていたのに「もうあと〇〇ヶ月」という言葉が出てくる季節になりました。ある意味サッカー人生の中で忘れられない年になったと思います。選手の皆さんの活躍はトレロースに直に関わっていないスタッフの間でもいつも大きな関心事です。試合に勝っても負けてもトレロースが熱く戦っている姿を多くのスタッフが応援しています。まだまだ1分1秒でもさらに成長していく姿勢待っています



FOOTBALL PLUS ONE
Join the World Football Programs

